

# 令和6年度進行管理 戦略点検シート

◎基本政策 2 健康で安心な生活基盤の整備

<b>主要課題</b>	No. 26	区民の主体的な健康づくり
-------------	--------	--------------

<p>● 4年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●</p>		<p>主要課題の戦略シートで設定している「4年後の目指す姿」と「計画期間の方向性」を転記しています。</p>
4年後の目指す姿	<p>健康の保持増進のため、区民一人ひとりが、健康的な生活習慣の必要性を理解し、主体的に健康管理を行っている。また、区民等の喫煙による健康被害に関する意識が高まり、主体的な禁煙行動が促進されている。</p>	
計画期間の方向性	<p>○健康増進に向けた生活習慣の改善促進と主体的な健康管理                  区民の健康の保持増進のため、適切な食習慣の改善や運動習慣の定着など、健康的な生活習慣の必要性を周知するとともに、日常的に運動ができる機会等を提供し、意識的な生活習慣改善を促します。また、生活習慣病の早期発見のため、健康診査等の受診率や実施率の向上に取り組み、重症化予防を推進します。</p> <p>○喫煙による健康被害の防止                  喫煙による健康被害を防止するため、たばこ健康に関する正しい知識の情報発信に努め、主体的な禁煙に向けた取組を支援するとともに、望まない受動喫煙を生じさせない環境の整備と普及啓発に取り組みます。</p>	

事業費（令和5年度） 上段：実績 下段：当初予算

<p>1 どのような事業で何をしたか（実績）</p>		<p>戦略シートの課題の解決手段として紐づけた計画事業について、「何をしたか」「何がどうなったか」を記しています。</p>							
事業番号	事業名称	所管課	事業の持つ役割						事業費(千円)
102	生活習慣病予防事業	保健サービスセンター	区民の意識的な生活習慣の改善を促す。						2,641千円 (2,859千円)
	主な取組実績		単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 生活習慣病予防事業（予防教室等）参加者数	人	350	476					
	② 事業参加者の運動習慣の定着率	% (回答者数)	98.0 (301)	90.0 (219)					
R5(2023)	新型コロナウイルス感染症が5類となり、生活習慣病予防事業を段階的に再開しました。								
103	健康づくり事業	保健サービスセンター	運動・栄養などについての指導や、日常的な運動の機会を提供する。						38,708千円 (41,260千円)
	主な取組実績		単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 健康検査参加者数	人	294	132					
	② 自主トレーニング利用者数	人	3,173	6,696					
	③ 健康づくり運動教室参加者数	人	中止	306					
R5(2023)	感染症の拡大に留意しながら、運動メニューを工夫して実施しました。								
104	食育普及	健康推進課	食に関する興味と意識の向上を図るとともに、食環境を整備する。						2,969千円 (3,417千円)
	主な取組実績		単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 食育サポーター（ぶんきょう野菜大使）人数	人	138	111					
	② 食育イベントへの来場者数	人	3,171	568					
R5(2023)	対面によるサポーター養成講座を再開し、新たにぶんきょう野菜大使を養成しました。食育サポーターは、食育イベントに説明員として参加し、地域に対して食情報の発信を行いました。また、食育サポーターから募集した「おうち野菜レシピ」を園児・学童をもつ子育て家庭に配付したほか、区内大学学園祭に出展した際に周知し、野菜摂取量の少ない20代～40代の若い世代を中心に食育の推進につなげました。								

105	<b>特定健康診査・特定保健指導</b>		国保年金課・健康推進課	生活習慣病の発症や重症化を予防するとともに、健康に対する意識の醸成を図る。					381,136千円 (412,231千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 特定健康診査受診率		%	43.5	44.2 (暫定値)					
② 特定保健指導実施率		%	14.5	4.4 (暫定値)						
106	<b>受動喫煙防止対策事業</b>		健康推進課	受動喫煙に対する理解促進を図り、望まない受動喫煙を生じさせない環境を整備する。					140千円 (184千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 相談窓口対応件数		件	19	10					
R5(2023)	区民からの受動喫煙防止対策に係る問合せに対応し、区内飲食店等の状況を確認の上、個別に助言・指導を行いました。									
107	<b>喫煙・受動喫煙による健康被害防止の普及啓発及び禁煙支援</b>		健康推進課	受動喫煙防止の普及啓発を図るとともに、喫煙者の禁煙に向けた取組を支援する。					586千円 (1,041千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 禁煙外来治療費助成件数		件	4	11					
	② 保健事業を活用した禁煙教育		人	1,983	2,132					
③ 区内保育施設等への啓発ポスターの配架先件数		件	299	299						
R5(2023)	令和6年3月から医療用禁煙補助薬（経口薬）の出荷停止が継続していることに伴い、禁煙外来を中止している医療機関もあることから、禁煙外来治療費助成の登録をしても助成申請に至らない方がいました。5年度の登録者は37名でした。									
108	<b>糖尿病性腎症重症化予防事業</b>		国保年金課	糖尿病性腎症の重症化を防止し、患者のQOL（生活の質）の維持・向上につなげる。					4,830千円 (7,775千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 糖尿病重症化予防の実施		人	17	13					
② 糖尿病重症化予防事業修了者フォローアップ		人	5	0						
109	<b>受診・服薬の適正化</b>		国保年金課	薬の重複や誤用による健康被害の防止等を図るとともに、受診・服薬の適正化を促進する。					6,417千円 (8,849千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① ジェネリック医薬品差額通知の送付		件	9,965	9,478					
② 医療費通知の送付		件	30,612	30,505						
●特記事項（実績の補足）										

<b>2 社会ではどのような動きがあったか（社会環境等の変化）</b>		人口の増減や、国や都の動きなど、主要課題の背景に関して「何があったか」「今後予想される」等の社会の変化を捉えています。
チェック	チェック項目	
有	主要課題に関連する法改正があった（今後、法改正がある）	
無	主要課題に影響を及ぼす変化等があった（今後、変化等の可能性がある）	
厚生労働省は、健康増進にかかる取り組みとして、国民健康づくりを数次にわたって展開しており、令和6年度から「21世紀における第五次国民健康づくり運動(健康日本21(第三次))」を開始しました。 特定健診及び特定保健指導の実施に関する基準の見直しについて改正省令・改正告示が5年3月31日に公布され、6年4月1日に施行されました。		

### 3 成果や課題は何か（点検・分析）

1と2に基づき、計画期間の方向性ごとに「課題解決にどのような成果があったか」「成果が出ない要因は何か」「新たな課題が生じていないか」などを点検・分析します。

#### ○健康増進に向けた生活習慣の改善促進と主体的な健康管理

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、生活習慣病予防事業参加者数も増加しました。引き続き、区民の健康課題とニーズに沿った事業を展開し、生活習慣の改善に取り組みます。

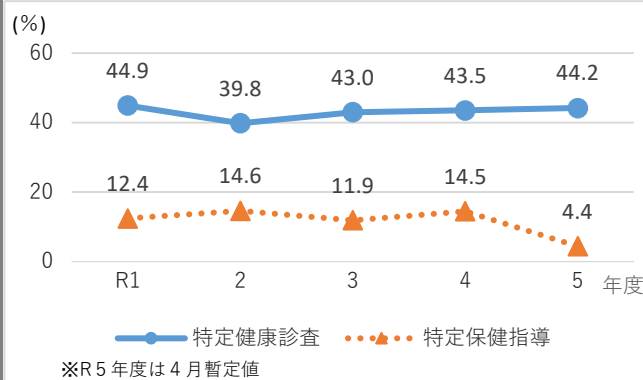
特定健診対象者に向けて、疾病リスクとの関係や特定健康診査に関する分かりやすい情報提供を行うことで、健康意識の向上に寄与しました。令和5年度に策定した第2期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画に基づき、重点的に働きかけるべき対象者の検討等、より効果的に受診勧奨が行えるよう検討していきます。また、後期高齢者を対象とした糖尿病性腎症重症化予防事業とのデータ連携等を図ると共に、糖尿病性腎症だけでなく、高血圧等他のリスク因子に係る腎症重症化予防に対する取組についても今後検討する必要があります。

#### ○喫煙による健康被害の防止

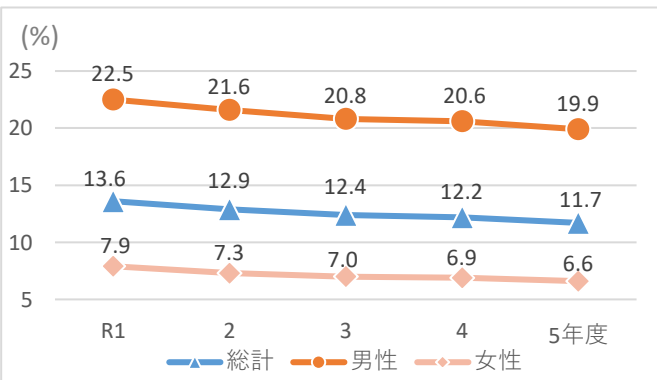
医療用禁煙補助薬（経口薬）の出荷停止に伴い禁煙外来を中止している医療機関もあり、禁煙外来治療費助成の登録をしても助成申請に至らない方が複数ありましたが、禁煙を希望する方がタイムリーに禁煙治療を受けることができるよう、引き続き助成事業の実施及び周知を継続してまいります。

また、5月31日の世界禁煙デーに合わせて、区内保育施設や区有施設等へ啓発ポスターの掲示や、区立小中学校へリーフレットを配付し、受動喫煙やたばこが及ぼす影響について啓発を行いました。さらに、妊娠届出時や母親学級・両親学級等の母子保健事業や成人保健事業等のあらゆる機会を捉えて、喫煙・受動喫煙による健康被害への啓発を行いました。引き続き、保健事業における啓発及び区内保育園・幼稚園等へのポスター掲出をはじめ、ホームページやリーフレットにより、幅広い世代に向けた喫煙による健康被害防止の普及啓発を行います。

#### ●特定健康診査・特定保健指導の実績



#### ●本区国民健康保険加入者の喫煙習慣



#### 【SDGsの視点】



希望する方全てが主体的に健康づくりが出来る機会を提供しています。



区民自ら健康づくりの情報発信ができるようサポーターを養成・支援しています。

#### 4 今後どのように進めていくか（展開）

3を踏まえ、「何の対応が必要か」「何をどのようにしていくか」など、次年度以降の戦略としての進め方を記しています。

区民が健康管理のために健診を受診するよう、送付物の内容を工夫し、健康診査の受診率及び保健指導の実施率向上に努めていきます。

生活様式の多様化に応じて、関係部署及び民間企業との連携強化のもと、デジタル技術を活用した、区民の主体的かつ継続的な健康づくりを推進します。

過去の特定健康診査の受診状況に応じて、より効果的な受診勧奨を推進し、受診を継続することで、継続的な健康管理を行ってもらえるような取組を検討していきます。

また、後期高齢者を対象とした糖尿病性腎症重症化予防事業について、データ連携等を図り、一体的に実施していきます。

#### 5 次年度、事業をどうするか（事業の見直し）

4を踏まえ、主要課題に紐づけられている個々の計画事業の次年度の検討の方向性を、「継続」「レベルアップ」「縮小」「統合・分割」「計画変更」「事業終了」で記します。

事業番号	計画事業名	所管課	次年度の方向性
102	生活習慣病予防事業	保健サービスセンター	レベルアップ
103	健康づくり事業	保健サービスセンター	継続
104	食育普及	健康推進課	継続
105	特定健康診査・特定保健指導	国保年金課・健康推進課	継続
106	受動喫煙防止対策事業	健康推進課	継続
107	喫煙・受動喫煙による健康被害防止の普及啓発及び禁煙支援	健康推進課	継続
108	糖尿病性腎症重症化予防事業	国保年金課	継続
109	受診・服薬の適正化	国保年金課	継続